

# 「トヨタ生産方式」による実践生産革新

【主催】長野県工業会・(公財)長野県産業振興機構

5S はもとより、IoT による生産現場の見える化など、改善活動に取り組む県内事業者は増えております。このような中、当講座には、「同一または類似品目で一定量の生産や組立があり、効率化を図りたい」等の課題を持つ事業者さんを中心に、多くの参加者がおります。

当講座では、「トヨタ生産方式」の考え方をベースに、モノの流れに着目し、生産の平準化の考え方、ムダを省く作業改善事例、理想のレイアウト等々を座学・グループワークを通じて学びます。

実践で活用できるスキル習得を意識して開催してまいりますので、皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

## 《開催要領》

1. 時期、内容等 令和4年8月26日(金)～12月16日(金)【全5回】

※詳細は裏面カリキュラムをご参照ください

※社会情勢の変化等によりカリキュラムは変更となる場合がございます

2. 開催場所 工業技術総合センター (長野市)

3. 参加費 1名 20,000円(長野県工業会会員は、5,000円)※請求書は後日郵送します

4. 対象者 県内中小企業の工場現場改善担当者など、生産革新を自ら行える立場にある方 等

5. 募集人数 20名程度

6. 講師

**TANAKA 生産システム研究所 代表 田中 秀俊(たなか ひでとし)氏 ほか**

【経歴等】 1954年生まれ。長野工業高校(機械科)卒業後、長野ジェコー株式会社へ入社し、品質管理(自工程完結・ダントツ工程・変化点管理)や製造(標準作業・ライン短縮・多能工化・ムダ取り)の改善活動に長年取り組む。同社顧問(2018年5月末まで)として指導にあたり、コンサルティング法人を開業し生産革新支援を行っている。

**(公財)長野県産業振興機構 産業DXコーディネーター 西村 元男(にしむら もとお)氏**

【経歴等】 株式会社アイ・オー・データ機器(金沢市)、株式会社電算(長野市)を経て、デジタルデマンド株式会社(長野市)を設立し、ITコンサルティングを実施。また、公益財団法人長野県産業振興機構の産業DXコーディネーターとして、県内中小企業のAI・IoT、ロボティクス活用をはじめ、デジタルトランスフォーメーションを支援している。

7. その他 8割以上出席された方には「受講証明書」を発行します。

※国や市町村の助成対象になる場合がありますので、ご確認をお願いします

8. 申し込み方法

申込書にご記入のうえ、8月19日(金)までにFAX又はメールにより事務局までお申し込みください。

【事務局(問い合わせ先)】

長野県工業会(担当:高澤)

住所 〒380-0928 長野市若里1丁目18番1号

(公財)長野県産業振興機構内

電話 026-227-5028、FAX 026-227-6086

メール stc-10@nice-o.or.jp



## 【 カリキュラム 】

(現時点での予定であり、日時、場所及び内容が変更となる場合があります)

	日 時	場 所	内 容	備考
1	8月26日(金) 13時～17時	工業技術総合センター (長野市)	・オリエンテーション ・トヨタ生産方式のめざすもの 「モノの流れ」「後工程引き取り」「生産の平 準化」「かんばん、指示カードの使い方」等	座学
2	9月16日(金) 13時～17時	工業技術総合センター (長野市)	・モデル企業例を題材とした解説授業	座学
3	10月21日(金) 13時～17時	工業技術総合センター (長野市)	・改善活動の進め方 「流れづくり」「レイアウト」「作業の再配分」 「作業改善」等 ・グループ討議“紙上”現場改善	座学
4	11月25日(金) 13時～17時	工業技術総合センター (長野市)	・IoT の導入(入門編)	座学
5	12月16日(金) 13時～17時	工業技術総合センター (長野市)	・IoT の導入(応用編) ・「受講証明書」の交付	座学

※新型コロナウイルス感染症等、昨今の社会情勢を鑑み、座学中心の研修を計画しています。

※なお、製造現場における研修の受入にご協力いただける県内企業様を確保でき、社会情勢を鑑み開催が可能な場合については、別途、実際の製造現場を題材とした研修を計画する予定です。

長野県工業会 行き(FAX:026-227-6086 メール:stc-10@nice-o.or.jp)

### 実践生産管理コース参加申込書

令和4年 月 日

企業名			
所在地	〒		
参加者	氏名	所属部課	役職名

申し込み担当者(ご連絡先)	
所 属: 職氏名:	TEL
	FAX
	E-mail
	(お申込み受理のご連絡に使わせていただきます)